

申請No. _____

【No.はJ A記入】

【様式B1】

申請者⇒J A⇒センター⇒基金

新規就農研修支援事業 事前申請書

平成 年 月 日

一般社団法人J Aバンクアグリ・エコサポート基金 御中

香川県担い手サポートセンター 経由

(香川県信用農業協同組合連合会)

香川県農業協同組合

経由

住 所 _____

申請者名 _____

代表者

肩書

氏名

印

「平成30年度新規就農応援事業募集要項」に基づき、下記のとおり、新規就農研修支援事業にかかる事前申請をします。

記

1 申請者について（申請者は、研修生を受け入れ、指導している方となります）

◇ 担当者

研修生の指導に関する担当者名 _____

本申請書に関する担当者名 _____

◇ 電話番号

() _____

◇ 資格

J A組合員・J A准組合員・その他（該当するものに○）

◇ 分類

（該当するものに○）

農家・農業法人

()

集落営農組織

()

J A

()

J A出資法人

()

J A組合員組織

()

都道府県連合会等

()

その他（形態を具体的に

)

※ J A組合員組織はJ Aの作物部会・青年部等

※ 都道府県連合会等は、都道府県の農業協同組合中央会・農業協同組合連合会、全国連の県本部

◇ 申請状況

新規・2回目・3回目以上（該当するものに○）

※ 新規就農研修支援事業のこれまでの申請状況を選択する

◇ 受入予定人数

_____人

※ 今回申請において予定している助成対象の研修生数を記入する

研修生 No.
 ※No. は申請者記入

2 研修生・研修内容（計画）

※本頁は助成対象の研修生について1人1枚ずつ作成する

(1) 研修生（未定の場合、「研修生の名前」欄に「未定」と記入するのみで可）

◇ 研修生の名前（年齢） _____（満 歳）

※ 助成対象期間の期初（4月1日）時点の満年齢

※ 助成対象の研修生は助成対象期間の期初時点で18歳以上65歳未満の者

◇ 新規参入等の別 _____ 新規参入者 ・ 農家後継者 （該当するものに○）

◇ 過去の本事業による助成金受給実績

平成 年度	平成 年度	平成 年度
ヶ月	ヶ月	ヶ月

※ 助成期間は一人の研修生につき最長24か月

(2) 研修内容

◇ 研修名（名前のある場合） _____

◇ 研修期間 _____平成 年 月～平成 年 月

※ 助成対象期間に限らず、当該研修生向けの全研修期間について記入

◇ うち助成対象の研修期間 _____平成 年 月～平成 年 月
 () か月

※ 助成対象期間中における、当該研修生向けの研修期間について記入（最大12か月）

◇ 研修作目（指定のある場合） _____

◇ 研修内容 _____

実施時期	実施項目	具体的内容

※ 既存資料で代用できる場合、当該資料を添付し「別紙参照」とすることで可

2名以上の研修生について助成を申請する場合、研修内容が同じであれば、以下に☑を付し、研修生No.を記入することで、「(2) 研修内容」の記入を省略可

研修生 No. () と同じ

3 申請にあたっての合意事項

この申請書を含め、本事業の申請等に際して一般社団法人 J Aバンクアグリ・エコサポート基金に提供した個人情報を含む情報については、下記のとおり共同利用を行うことについてあらかじめ同意します。

【情報の共同利用について】

a 共同利用する情報の項目

氏名、住所、連絡先の他、本事業の申請にかかる情報

b 共同利用者の範囲

本申請書提出先の農業協同組合

本申請書提出先の県に属する農業協同組合中央会

本申請書提出先の県に属する農業協同組合連合会

農林中央金庫

一般社団法人 J Aバンクアグリ・エコサポート基金

c 利用目的

助成金の申請状況や事業対象者の計画取組状況の確認の他、本事業の円滑な運営のため

d 情報の管理について責任を有する者の名称

一般社団法人 J Aバンクアグリ・エコサポート基金

以 上

【添付書類】

- ・研修にかかる募集案内、パンフレット、実施要項等、研修内容が分かるもの
(作成していない場合、添付不要)

反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意

私は、次の①のいずれかに該当し、もしくは②の各号のいずれかに該当する行為をし、または①に基づく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、本事業にかかる助成金の支払いが中止され、または、既に受け取った助成金の全部もしくは一部を請求されても異議を申しません。なお、これにより私に損害が生じた場合でも、貴基金に損害賠償請求することはせず、いっさい私の責任といたします。また、これにより貴基金に損害を生じさせた場合には、その損害額をお支払いいたします。

① 私は、現在、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下、これらを「暴力団員等」という。）に該当しないこと、および次の各号のいずれかにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。

- A 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること
- B 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
- C 自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること
- D 暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
- E 役員または経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること

② 私は、自らまたは第三者を利用して次の各号の一にでも該当する行為を行わないことを確約いたします。

- A 暴力的な要求行為
- B 法的な責任を超えた不当な要求行為
- C 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
- D 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて貴基金の信用を毀損し、または貴基金の業務を妨害する行為
- E その他前各号に準ずる行為

以上

反社会的勢力ではないことについて表明・確約いたします。

署名 _____ (印)